



幼き日のフジコとウルフ




“ラ カンパネッラ”

TEL/FAX : 03-3678-9550

携帯 : 090-6569-1514

MAIL : ulf2001@k5.dion.ne.jp

コンサートサイト → <http://fuzjko.aoba.bz>

 **Aoba** 青葉ピアノ

TEL : 03-3670-5099

FAX : 03-3678-8821

MAIL : info@aoba.bz

“There is no secret to her appeal: Fuzjko Hemming is not just playing the piano; she is using the music to make love, seeming to enter a romantic reverie to find and unfold the music’s beauties and intentions.” Gramophone Magazine, Aug., 2009

弾き続けるフジコ!

撮り続けるウルフ!


今日も録画しています!

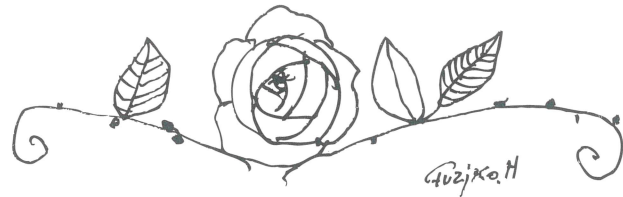
総監督:大月 ウルフ
(フジコ実弟)



フジ子・ヘミング ピアノコンサート

2010.5.14 京都コンサートホール

主催:“ラ カンパネッラ” /  **Aoba** 青葉ピアノ



F. Schubert: Impromptu Op. 90-3 G flat major
 Moments Musicaux Op. 94-4

F. Chopin: Nocturne Postp. 遺作 No. 2
 Etude Op. 25-1 牧童
 Op. 25-11 木枯し
 Op. 10-3 3/4拍子曲

Sonata Op. 35 b-minor
 1楽章 2楽章 3楽章 4楽章
 (葬送行進曲) (墓場の凡)

J.S. Bach: プレリュード
 サラバット
 コラール (主よ人の望みの喜びよ)

F. Liszt: ため息
 11カニニ E4ニド No. 6
 11カニニ E4ニド No. 3 (カニパネテ)



(フジ子直筆)

假屋崎省吾プロフィール <SHOUGO KARIYAZAKI>

華道家。假屋崎省吾 花・ブーケ教室主宰。美輪明宏氏より「美をつむぎ出す手を持つ人」と評され、繊細かつ大胆な作風と独特の色彩感覚には定評がある。神田うの氏、小池栄子氏の結婚披露宴における会場装飾、ブーケを担当。日仏交流150周年フランス広報大使、オランダチューリップ大使を務めるなど、内外のVIPからも高い評価を得ている。近年では新たな取り組みとして、花と建造物のコラボレートとなる個展「歴史的建造物に挑む」シリーズも開催。これまでに、福岡県飯塚市「旧伊藤伝右衛門邸」、佐賀県鹿島市「肥前浜宿 酒蔵通り」、大分県日田市「草野本家」などにて行われ好評を博しており、1月15日から2月21日まで、3回目を迎えた、徳島県美馬市「吉田家住宅」と、3月12日から3月17日まで、京都府京都市「長楽館」にて開催し、昨年に引き続き、6月26日から7月11日まで、長野県軽井沢町「軽井沢タリアセン内 旧朝吹登水子邸 睡鳩荘」でも開催される。3月19日から4月18日の期間で開催された、ベルギー赤坂「bellevie SPRING」では、8階の花教室スペースにて、生徒による「假屋崎省吾 花・ブーケ教室展」を開催。毎秋に行われる目黒雅叙園百段階段での個展「華道家 假屋崎省吾の世界」および「假屋崎省吾 花・ブーケ教室展」はライフワークとなっている。2010年秋には、ローマ国際映画祭、フランス パリにて個展を開催予定。著書に『花筐(はながたみ)』『花暦(メディアファクトリー)』『假屋崎省吾の百花絢爛』『假屋崎省吾 一世代のブーケ』(講談社)『「花」假屋崎省吾の世界』(山と溪谷社) 本人の演奏曲も含む、新譜『假屋崎省吾 ロマンティック・クラシック・セレクション』(ソニーミュージック) など他多数。また、新刊として『假屋崎流 夢のかなえ方「ここが大事」を見逃さない』(講談社)、『假屋崎省吾的、地球の歩き方 花の都パリを旅する』(ダイヤモンド社) が好評発売中。



假屋崎省吾 様

● 假屋崎省吾 花・ブーケ教室 <http://www.kariyazaki.jp/> ● 假屋崎省吾 公式携帯サイト <http://kariyazakimobile.jp>

楽の司の先祖を祀る
 梅宮大社の扉が開く
 フジコのねいろが世界に響く
 西から東 鈴のよう
 音の財布に仕舞いませよ

ウルフ